



2021年6月8日

SOMPOホールディングス株式会社

## DXの取組みに積極的な企業として「DX注目企業2021」に選定

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO取締役代表執行役社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）は、経済産業省と東京証券取引所が共同で実施する「デジタルトランスフォーメーション銘柄（DX銘柄）2021」の「DX注目企業2021」に選定されました。昨年度の「DX銘柄2020」に引き続き、連続しての選定となります。

### 1. 「デジタルトランスフォーメーション銘柄（DX銘柄）2021」について

経済産業省と東京証券取引所は共同で、東京証券取引所の上場会社の中から、デジタル技術を前提として、ビジネスモデル等を抜本的に変革し、新たな成長・競争力強化につなげていく「デジタルトランスフォーメーション（DX）」に積極的に取り組む企業を選定・公表しています。

（ご参考）

- ・ 経済産業省：ニュースリリース (<https://www.meti.go.jp/press/2021/06/20210607003/20210607003.html>)
- ・ 東京証券取引所：「DX 銘柄 2021」ニュースリリース (<https://www.jpx.co.jp/news/1120/20210607-01.html>)

### 2. SOMPOホールディングスの取組み

SOMPOホールディングスは、「安心・安全・健康のテーマパーク」の実現に向け、保険事業を基盤として、モビリティやヘルスケア、ソフトウェアプラットフォームなど幅広い領域においてAIやビッグデータなどの先端デジタル技術の活用を進めつつ、既存事業の枠にとらわれない将来を見据えた取組みも行っています。

※SOMPOホールディングスの取組事例の概要は【別紙】をご参照ください。

### 3. 今後について

SOMPOホールディングスは、今後もお客さまにとって「安心・安全・健康」な世界を目指し、先端デジタル技術の積極的な活用を通じて社会課題の解決を図り、レジリエントで持続可能な社会の実現に貢献していきます。

以上

## 【別紙】SOMPOホールディングスの取組事例の概要

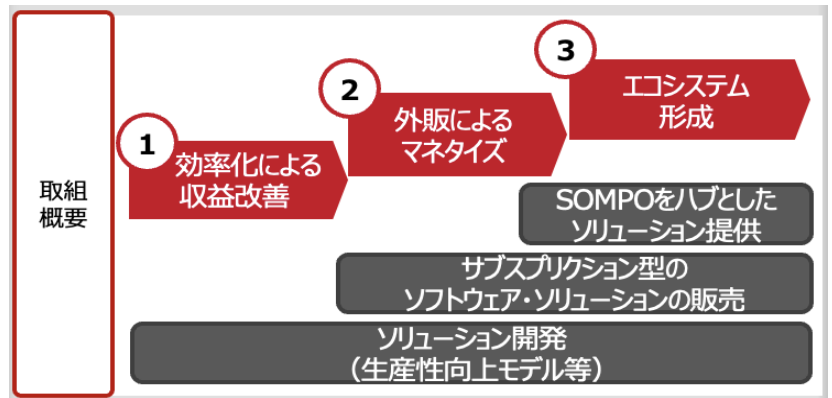
### 1. リアルデータプラットフォーム（RDP）の構築

SOMPOホールディングスは、SOMPOグループ内外の多種多様なリアルデータと、パートナー企業が保有するテクノロジーを強みに、社会課題解決への貢献とともにSOMPOの中長期的な利益成長を目指す、リアルデータプラットフォームの構築に取り組んでいます。まずは社会価値およびSOMPOの保有データからアプローチし、5つの事業領域に注力した取組みを開始しており、新たな顧客価値の創出を目指していきます。

【注力する5領域】

【RDP構築のプロセス】

事業区分	領域
介護 シニア	介護
国内損保	防災・減災
	モビリティ
海外保険	農業
国内生保 介護シニア デジタル ヘルスケア	ヘルシーエイジング

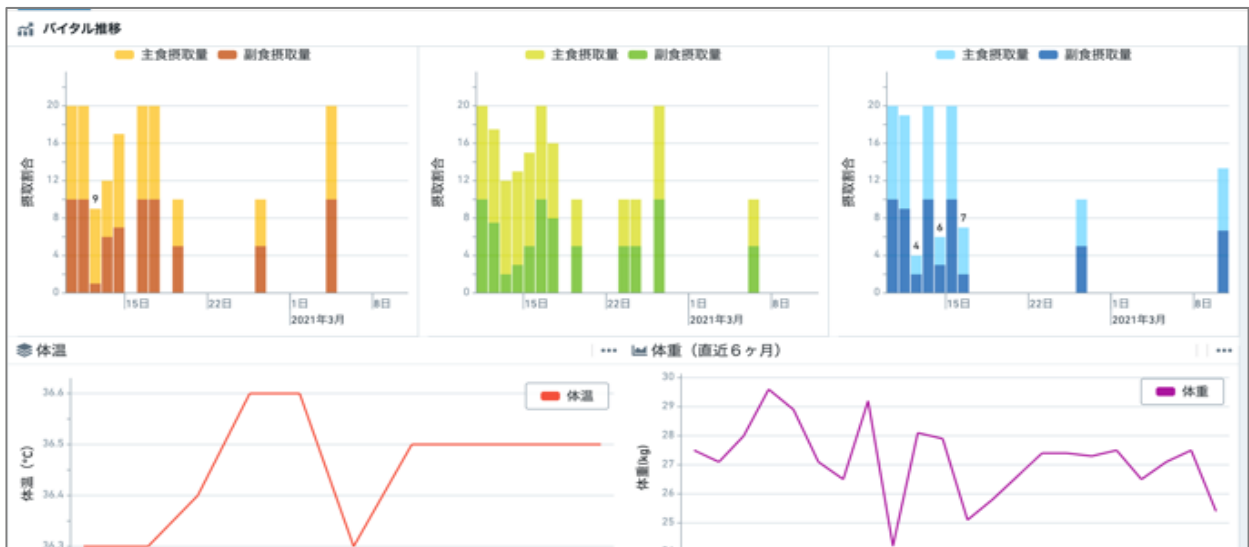


### 2. 実現に向けた具体的な取組み

#### （1）介護×RDP

これまで、データ活用による介護オペレーションの改善、最適化が可能であることを実証でき、現在、更なるデータ・ノウハウ蓄積に向けた自社内展開拡大と並行し、外部展開に向けたアプローチを開始しました。外販プロダクトとしてのローンチ、マネタイズに向けた取組みを加速し、介護業界における早期の標準OS化を目指します。

【バイタルデータ等の一元的表示】



## (2) 防災・減災×RDP

SOMPOの強みである国内損保事業から得られるデータ、およびOne Concern社の被害予測シミュレーションを用いた防災・減災×RDPによって、企業・自治体向けに最適なソリューションを提供し、社会課題であるニューノーマル下の防災・減災に貢献することを目指します。

